

令和5度 介護労働懇談会（市町村部会）の開催 大分支部

開催日時：5月18日（木曜日） 10:00 ～ 11:20

テーマ・議題

- ①大分県介護労働懇談会市町村部会設置要綱の説明
- ②市町村における介護人材確保についての考え
- ③講演：「介護人材確保についての考察」
社会保険労務士法人ウインツ 工藤和義氏

（事前アンケートを元に討議実施）

主な参加機関

県下17市町村 大分県福祉保健部高齢者福祉課
社会保険労務士法人ウインツ
介護労働安定センター



討議内容

- 1、大分県介護労働懇談会市町村部会設置要綱について
設置経緯と意義を説明
- 2、大分県各市町村の「人材確保について」の取り組みについて討議（事前アンケートによるテーマ設定）
 - ・日出町・・・中小介護事業所が苦勞している。抜本的な取組が必要。
 - ・杵築市・・・介護保険事業施策検討会を今年度から開催。
 - ・宇佐市・・・令和元年度より就職奨励金制度を実施。対象年齢の引き上げを検討。
 - ・豊後高田市・・・各市町村の取組みを参考に検討する。
 - ・国東市・・・令和4年度から介護就職奨励金実施。
 - ・姫島村・・・高齢化が進んでいる。
 - ・玖珠町・・・賃金だけでなく職場環境、人間関係で辞める人が少なくない。
 - ・日田市・・・ケアマネ不足で休止、定員抑制が起きている。県の助成金を含め周知していく。
 - ・佐伯市・・・資格取得助成金の拡大を検討。（ケアマネの主任取得等） 財源確保の好手は？
 - ・臼杵市・・・この春から奨励金開始。
 - ・津久見市・・・HWとタッグを組んでミニ企業説明会開催。昨年より初任者研修を実施。
 - ・豊後大野市・・・県の取組み周知。若い世代へのアピール必要。
 - ・竹田市・・・人材不足を1企業で取組むのは厳しい。市で何か出来ないかとの声がある。
 - ・由布市・・・ノーリフティング福祉機器の購入補助金制度 ノーリフティング推進アドバイザー2名委嘱。
 - ・中津市・・・介護職、ケアマネの人材不足深刻。パイの取り合いになっている。
 - ・別府市・・・人材確保には賃金問題は避けて通れない。国の力が必要。
 - ・大分市・・・国の介護報酬に沿った総合的な取組が必要。現場の声として職場環境改善が重要。
- 3、講演：「介護人材確保の現状と対応」 社会保険労務士法人ウインツ 工藤和義氏
- 4、大分県福祉保健部高齢者福祉課（オブザーバー）
今後のとりくみについて 介護現場革新 外国人活用

事務局からのコメント

人材不足で日々の仕事に追われている介護現場をサポートできるのは身近にいる市町村の担当部署の方だと思います。各市町村で取組んでいる事例を持ち寄り、良い方法を見出す良い機会になればいいと思います。市町村の人事異動で情報が途切れることの無いよう、今後も年2回の開催を計画していきます。